

種蒔く人

令和3年4月14日
須恵小学校便り 2号



感動創造

先週に続きますが、「種蒔く人」の蒔くという漢字は、草かんむり（植物）に時と書きます。植物は自分の力で芽吹き、自分のペースで成長します。そして、時期が来たら自分で花を咲かせます。大人は「早く伸びろ」と子供の芽を引っ張って、その心身を痛めることなく、必要な栄養を必要な時期に必要な量を与えながら育てていくことも大切、と私は考えています。



今年度の職員を紹介します。

五人の先生方に赴任していただき、一人の先生が育児休業から復帰されました。みんなで協力しながら、児童の教育に取り組みます。どうぞよろしくお願ひします。メンバーが新しくなったことで、更に新しい教育ができると私自身わくわくしています。前例踏襲にこだわらず、新しい教育を創造します。不安なことがありましたら、どの職員でも結構です。遠慮なくご相談ください。



第1回地区児童会（4/12 5校時）

これからの登校について、登校班の班長やメンバー、そして担当教諭の確認を行いました。登校のめあても決め、安全に登校する準備が整いました。